

総選挙

2026年11月3日火曜日

先延ばしにせず、今日投票しましょう！

投票用紙を受け取り次第返送してください。

郵便投票の期日前投票期間は2026年10月5日から開始されます。

選挙日である2026年11月3日には、投票所は午前7:00から午後8:00まで開いています！



CALIFORNIA の信頼できる情報

California州のすべての登録有権者は郵送で投票用紙を受け取ります。

投票用紙は10月5日当日またはそれ以前に郵送されます。

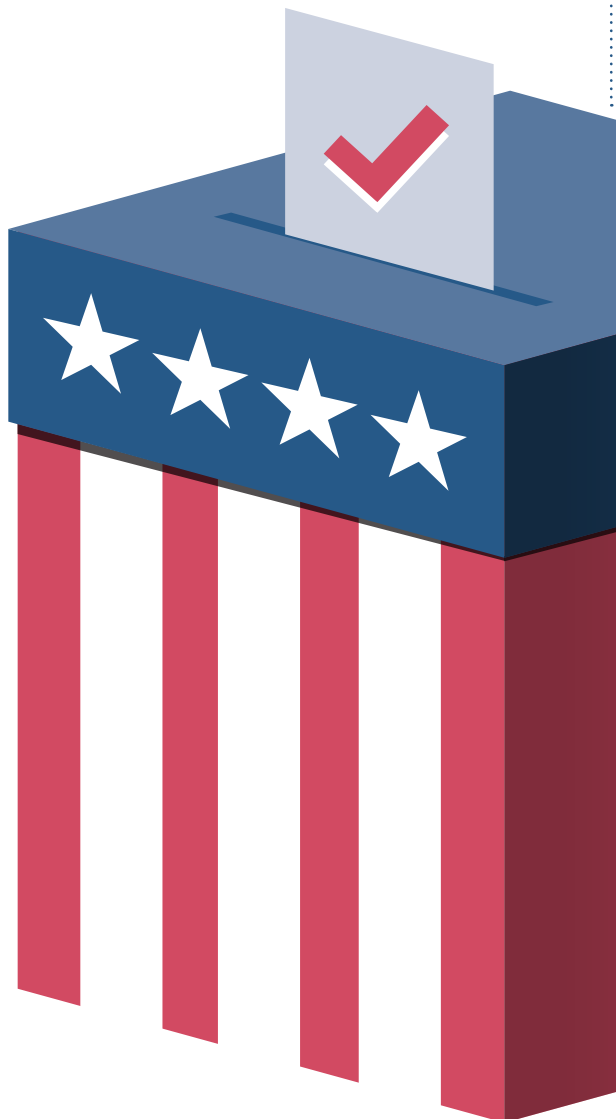
投票用紙は受け取り次第、記入して返送することができます。

投票用紙投函箱は10月6日に開設されます。

すべての郡で直接投票が可能です。



モバイルに対応
スキャンしてください



★
公式
有権者
情報
ガイド



正当性の選挙証書

私、California州州務長官Shirley N. Weberは、2026年11月3日に州全域で実施される本選挙において、本書に記載されている情報がCalifornia州の有権者に提示されること、および本ガイドが法律に従って適正に作成されたことを、ここに証明します。

2026年8月10日、California州Sacramentoにて、私の署名および州の大封印をもってここに証明します。

Shirley N. Weber, Ph.D.
州務長官

2026年11月3日総選挙の基本情報

投票するための登録方法とは？

投票するための登録または登録の更新は、registertovote.ca.govからオンラインで行うことができます。紙の用紙に記入したい場合は、郵便局、郡の選挙事務所、図書館で有権者登録申請書を入手できます。

有権者登録の締め切りに間に合わなかった場合はどうなりますか？

有権者登録の締切に間に合わなかった場合でも、選挙日当日またはそれ以前にお住まいの郡選挙事務所、投票センター、または投票所へ行き、条件付き有権者登録（多くの場合「当日有権者登録」と呼ばれます）を実施することができます。詳細については、郡の選挙事務所にお問い合わせいただくか、vote.ca.govにアクセスしてください。

有権者登録の状況を確認したい場合はどうすればいいですか？

有権者登録状況を確認するには、voterstatus.sos.ca.govの「My Voter Status」ツールを利用することができます。

投票用紙はいつ郵送されますか？

2026年11月3日に行われる総選挙のアクティブな登録有権者全員には、郵便用投票用紙が送付されます。2026年10月5日は、各郡が投票用紙の郵送を開始できる最終日です。

公式有権者ガイドはいつ届きますか？

登録済みの有権者には、選挙日の数週間前に州の公式有権者情報ガイドが郵送されます。また、voterguide.sos.ca.govからオンラインでも閲覧可能になります。

再発行された投票用紙が必要な場合はどうすれば良いですか？

投票用紙を受け取っていない場合、または元の投票用紙を紛失または汚損した場合は、再発行された投票用紙を申請することができます。再発行された投票用紙の申請書は、<https://elections.cdn.sos.ca.gov/vote-by-mail/pdf/replacement-application.pdf>にあります。

電話、電子メール、ファックス、またはその他の電子的手段で郡の選挙事務所に再発行された投票用紙を請求することもできます。

投票用紙は、どのようにして返却するのですか？

投票用紙の返送方法：

- **投票箱**：投票日午後8時までに、California州内のいずれかの投票所または投票用紙投函場所に直接持参することも可能です。

- **直接投票**：投票所は郡選挙管理官によって設置され、選挙日である**2026年11月3日 火曜日の午前7:00から午後8:00**まで開いています。選挙日前期投票の場所を探すには、caearlyvoting.sos.ca.govをご覧ください。
- **郵送**：投票用紙を受け取り次第、郵送で返送してください。郵送する投票用紙には、選挙日当日またはそれ以前の消印が押されていない必要があります。投票用紙に確実に選挙日までの消印が押されるように、少なくとも7日前までに郵送するようにしてください。2026年11月3日に郵送する場合は、United States Post Office内で郵便職員に手押し消印を押してもらってください。

最寄りの投票箱、投票所、投票センターはどうやって検索できますか？

- 最寄りの投票箱、投票所、投票センターの場所を検索するには、caearlyvoting.sos.ca.govにアクセスしてください。
- お住まいの郡の選挙事務所にお問い合わせください。

投票用紙が受領され集計されたかどうかを確認するにはどうすればよいですか？

有権者は、「Where's My Ballot?」ツールに登録することで、投票用紙の返送状況に関する通知を受け取ることができます。

wheresmyballot.sos.ca.govに登録すると、テキストメッセージ (SMS)、電子メール、または音声通話による自動更新を受信できます。

また、voterstatus.sos.ca.gov にアクセスして、自分の投票が集計されたかどうかを確認することもできます。

選挙結果

2026年11月3日の本選挙の選挙結果は、投票所が午後8:00に閉まった後から、electionresults.sos.ca.govにあるCalifornia州務長官の選挙結果ウェブサイトでご確認いただけます。

結果は午後8:00に掲載が開始され、選挙日の夜間中更新されます。その後数日間は、各郡が残りの投票用紙を集計するのに伴い、開票集計作業を通じて結果が毎日更新されます。

選挙の公式な認定結果は、2026年12月11日までにsos.ca.gov/electionsに掲載されます。



先延ばしにせず、今日投票しましょう！

2026年11月3日の本選挙に向けて、Californiaのすべての有権者に料金前納の返信用封筒付きの投票用紙が郵送されます。郡選挙管理職員は遅くとも2026年10月5日までに投票用紙の送付を開始します。

できるだけ早めにあなたの声を届けるようにしましょう。郵便で投票用紙を受け取ったらすぐに投票することができます。

民主主義は皆様の投票にかかっています！投票権を行使するには、以下の簡単な5つのステップに従ってください。

☑ 記入してください。

投票用紙に選択内容を記入してください。

☑ 封をしてください。

郡選挙管理事務所から受け取った投票用紙返信用封筒の中に、投票用紙をしっかりと入れてください。

☑ 署名してください。

投票用紙返信用封筒の外側に署名してください。

その署名が、Californiaの運転免許証/身分証明書の署名、または投票するための登録の際に提供した署名と一致していることをご確認ください。郡の選挙事務所が、投票用紙を数える前にその署名を見比べます。

☑ 返送してください。

投票箱を利用する場合—10月6日から11月3日の投票締切時刻までの間、いつでもお住まいの郡内にある安全な公式投票箱に、返信用封筒に入れた記入済みの投票用紙を投函してください。

直接持参する場合—11月3日午後8:00分までに、安全な投票箱、投票所、投票センター、または郡選挙管理事務所に、返信用封筒に入れた記入済みの投票用紙をお届けください。選挙日前には、すべての郡で投票場所が利用可能になります。投票所は有権者登録、再発行された投票用紙、アクセシブル投票機、言語サポートを行います。

郵送する場合—投票用紙を受け取ったら、できるだけ早く返送してください。集計対象となるには、投票用紙が集計されるためには、選挙日当日までの消印が必要です。選挙日の7日前までに郵送することをお勧めします。選挙日が近づいてから郵送する場合は、United States Post Officeに持参し、郵便局員に手押しの消印を依頼してください。

☑ 追跡してください。

wheresmyballot.sos.ca.govに登録すると、投票用紙の状況に関する情報をテキストメッセージ (SMS)、電子メール、または音声通話で受け取ることができます。

州の候補者への上位貢献者と投票法案について

委員会 (候補者または投票措置への支持あるいは反対に向けて有権者に影響を与える目的で、金銭を受け取るかまたは支出する個人もしくは人々の集団) が少なくとも100万ドルを集めた場合、その委員会は上位10組の寄付者をCalifornia公平政治実践委員会(FPPC)に報告しなければなりません。何らかの変更があった場合、委員会はリストを更新しなければなりません。

これらのリストは、FPPCウェブサイトでご覧いただけます:

fppc.ca.gov/transparency/top-contributors.html

候補者の選挙献金または投票法案を確認するには、州務長官のウェブサイトpowersearch.sos.ca.govをご覧ください。

上位

10\$

California州における選挙

上位二名の候補者の公開予備選挙法案では、投票者によって指名された公職の候補者すべてが、同じ投票用紙/投票項目一覧表に記載されていることが条件となっています。無党派公職として知られている、投票者によって指名された公職とは、州立法府公職、米国議会公職、州憲法制定機関の公職を指します。

公開予備選挙と総選挙では、投票者登録用紙であなたが支持した政党に関係なく、いずれの候補者にも投票することができます。予備選挙では、支持政党に関係なく、投票数が最も多い候補者二名が総選挙に出馬することになります。候補者が投票過半数（少なくとも50パーセント+1票）を獲得した場合でも、総選挙は行われます。

California州の公開予備選挙は、米国大統領、郡中央委員会、または地方自治体の公職候補者には適用されません。

投票者によって指名される公職の記入投票候補者も予備選挙に出馬することができます。ただし記入投票候補者は、予備選挙の上位二名の投票獲得者の一人でなければ総選挙に出馬することはできません。この他に、総選挙における無所属候補指名の手続きはありません。

California州法では、以下の情報がこのガイドに印刷されていなければなりません。

投票者によって指名された公職

政党は、投票者によって指名された公職の候補者を、予備選挙で正式に指名する資格はありません。予備選挙で、投票者によって指名された公職に指名された候補者は、総選挙においても投票者が指名した候補者であり、どの党の公式候補者でもありません。投票者によって指名された公職の候補者は、投票用紙/投票項目一覧表に記載された適格な支持政党がある場合もない場合があります。しかし、支持政党の党名は候補者によってのみ選択され、投票用紙/投票項目一覧表には投票者の情報についてのみ表示されます。これは候補者が、指定された党によって推薦または支持されていること、または党と候補者の間に何らかの関係があることを意味するものではなく、投票者によって指名された候補者が、公式に党の候補者とみなされることはありません。各党は、党の正式な推薦を得て、投票者によって指名された公職の候補者の一覧を、郡の投票者情報ガイドに記載することができます。

投票者は、その公職に投票するために必要なその他の資格を満たしていれば、投票者によって指名された公職のどの候補者にも投票できます。予備選挙の上位二名の候補者は、両方の候補者が同じ党の推薦指名を受けていても、投票者によって指名された公職の総選挙に出馬することになります。候補者が予備選挙の上位二名の投票獲得者の一人でない限り、いかなる党も、その党の推薦指名を有する候補者を総選挙に進めることができません。

無党派公職

政党は、予備選挙で無党派の公職候補を指定する資格はありません。また予備選挙での候補者は、総選挙における特定の公職の正式指名候補者ではありません。無党派公職の指名候補者は、支持政党の有無を投票用紙/投票項目一覧表に記載することはできません。予備選挙の上位二名の投票獲得者は、無党派公職の総選挙に出馬することになります。

選挙手続き

California州憲法に基づき、最高裁判所裁判官および控訴裁判所裁判官は、有権者による承認を受けなければなりません。一般有権者は、各裁判官を留任させるかどうかについて「賛成」または「反対」に投票します。

これらの司法職は無党派です。

控訴裁判所裁判官に就任する前に、州知事は、一般市民委員と弁護士から構成される司法候補者評価委員会に候補者の氏名を提出しなければなりません。同委員会は、地域社会からの意見を取り入れながら候補者の経歴と資格を徹底的に審査し、その候補者に対する評価を州知事に送付します。

次に州知事は委員会の評価を検討した上で候補者を正式に指名し、その候補者の資格について一般から意見を受け付けた後、司法任命委員会が審査および検討を行います。その委員会は、California州最高裁判所長官、California州司法長官、および控訴裁判所の最上席の首席裁判官から構成されています。その後、司法任命委員会は、その指名を承認または拒否しなければなりません。承認された場合に限り、被指名者は裁判官となります。

承認後、裁判官は就任宣誓を行い、次回の州知事選挙で有権者による承認を受け、その後は各任期の満了時に承認を受けなければなりません。California州憲法で最高裁判所裁判官および控訴裁判所裁判官に定められている任期は12年です。裁判官は、司法任命委員会によって次回の州知事選挙までの期間のみ承認され、その時点で、前任者に残りの任期があれば、その4年または8年の任期の留任を問う選挙に臨みます。(選挙法第9083条)

最高裁判所裁判官および控訴裁判所裁判官の詳細については、voterguide.sos.ca.govまたはcourts.ca.govをご覧ください。

最高裁判所裁判官の資格証明書

Kelli M. Evans、California州最高裁判所陪席判事

弁護士資格取得：1994年

学歴：University of California Davis School of Law, J.D., 1994; Stanford University, B.A., 1991.

法曹としての職歴：Gavin Newsom州知事室法務担当主席次長（2019年～2021年）、California州司法省特別司法次長（2017年～2019年）、California州弁護士会司法行政シニアディレクター（2014年～2017年）、米国California北部地区連邦地方裁判所（2003年～2010年）および米国Ohio北部地区連邦地方裁判所（2015年～2017年）、連邦裁判所モニター；Relman & Associates弁護士（2001年～2004年）、米司法省市民権部門シニア法廷弁護士（1998年～2001年）、北California ACLUスタッフ弁護士兼アソシエイトディレクター（1995年～1998年および2010年～2013年）、Sacramento郡副公選弁護人（1995年）、Equal Rights Advocates Ruth Chance訴訟フェロー（1994年～1995年）。

司法としての職歴：California州最高裁判所陪席判事（2023年～現在）、Alameda郡上級裁判所裁判官（2021年～2022年）。

Joshua P. Groban、California州最高裁判所陪席判事

弁護士資格取得：1998年12月

学歴：Harvard Law School, J.D., 1998; Stanford University, A.B., 1995.

法曹としての職歴：New York南部地区連邦地方裁判所William C. Conner判事の法務書記（1998年～1999年）、弁護士（Paul, Weiss, Rifkind, Wharton & Garrison LLP, 1999年～2005年）、弁護士（Munger, Tolles & Olson LLP, 2005年～2010年）、Jerry Brown州知事シニアアドバイザー（2011年～2018年）、UCLA School of Law講師（2014年～2018年）。

司法としての職歴：California州最高裁判所陪席判事（2018年～現在）。



Californiaモーター有権者 (California Motor Voter) プログラムによって、California車両管理局 (DMV) で投票するための登録がより便利で安全になります。DMVでオンライン、郵送、または対面で運転免許証、IDカード、住所変更の手続きを完了する登録資格のあるすべての方は、有権者の自動登録を「オプトアウト」することを選択しない限り、自動的に有権者として登録されます。

Californiaモーター有権者プログラムは18歳以上で、以下の基準を満たすCalifornia住民に適用されます：

- 米国市民である。
- California州に居住している。
- 現在、重罪の有罪判決を受けて州または連邦刑務所に服役していない。
- 現在、裁判所によって投票する精神的能力がないと判断されていない。

16歳および17歳の方は、有権者の事前登録を行うことができます。この有権者登録は18歳になると自動的に有効になります。

詳細については、motorvoter.sos.ca.govにアクセスしてください。

オンラインで投票するための登録については、registertovote.ca.govにアクセスしてください。

有権者登録個人情報

Safe at Home機密有権者登録：生命を脅かす状況に直面している一部の有権者は、Safe at Homeプログラムの現役メンバーであれば、機密有権者としての資格を得られる場合があります。これには、ドメスティックバイオレンス、ストーカー行為、性的暴行、人身売買、児童誘拐、高齢者・要介護成人虐待の被害者および生存者のほか、公共機関での業務を理由に身の安全を懸念する公共機関の職員・請負業者、ならびに生殖医療またはジェンダー肯定医療の提供者、職員、ボランティア、患者で、生殖医療またはジェンダー肯定医療の施設との関係を理由に身の安全を懸念する人々が含まれます。詳細については、州務長官のSafe at Homeプログラムのフリーダイヤル ((877) 322-5227) にお問い合わせいただくか、sos.ca.gov/safeathomeにアクセスしてください。

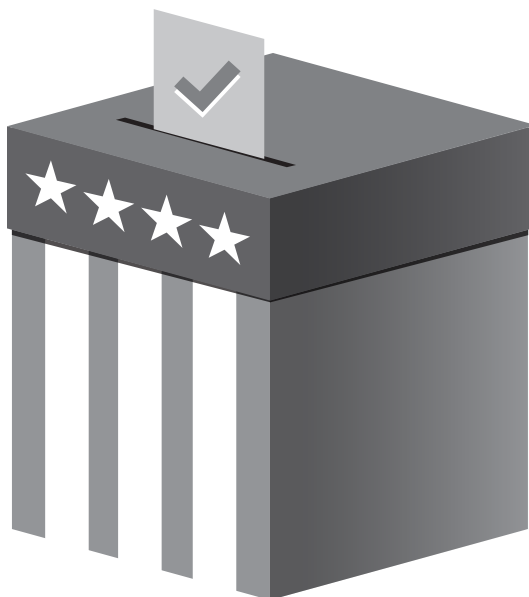
有権者情報のプライバシー：有権者登録宣誓書に記載された情報は、選挙管理官が、投票所の場所や投票用紙に記載される議案および候補者など、投票手続きに関する公式情報を送付するために使用します。有権者の登録情報の商業使用は法律で禁じられており、軽罪になります。有権者情報は州務長官によって決定されている通り、公職の候補者、投票法案委員会、または選挙、学問、ジャーナリスト、政治、もしくは政府に関する目的を持ったその他の人物に提供される場合があります。運転免許証と社会保障番号、または有権者登録カードに表示されている署名は、これらの目的のために公表することはできません。有権者情報の使用についてご質問がある場合、またはこうした情報の不正使用の疑いを報告したい場合は、州務長官のフリーダイヤル有権者ホットライン ((800) 339-2865) までご連絡ください。

警告：選挙運動の禁止事項！

違反すると罰金および/または懲役刑を受ける場合があります。

場所：

- 投票の列のすぐそばまたは投票所の入り口、街頭投票または投票用紙投函箱から100フィート内では、以下の行為が禁止されています。



禁止されている活動：

- いずれかの候補者または住民投票案に賛成または反対の投票をするよう、他人に働きかけてはいけません。
- 候補者の名前、画像、またはロゴを表示してはいけません。
- 投票用紙投函箱の近くをうろついたり通行止めにはいけません。
- 投票所、投票センター、または投票用紙投函箱の近くで、いずれかの候補者または投票法案に賛成または反対する、いかなる資料や音声情報も提供してはいけません。
- 発議、住民投票、リコール、または候補者推薦を含む、いかなる請願書も回覧してはいけません。
- 候補者の名前、画像、ロゴ、および/または候補者や投票法案を支持または反対する内容を含んだ衣服（帽子、シャツ、サイン、バッジ、ステッカー）を配布、表示、または着用してはいけません。
- 有権者の投票資格に関して、情報を表示したり有権者に話しかけてはいけません。

上記にまとめた選挙運動の禁止事項は、California選挙法第18部第4章第7条に規定されています。

警告：投票過程の妨害は禁止されています！

違反すると罰金および/または懲役刑を受ける場合があります。

禁止されている活動:

- 選挙における不正行為を実行または試みてはいけません。
- 投票する、または投票を抑えるよう、いかなる方法・手段によっても人を誘導したり誘導しようとしたりするために、何らかの報酬や賄賂を提供してはいけません。
- 不法に投票してはいけません。
- 投票する資格がないときは投票、または他人の投票を支援してはいけません。
- 選挙運動に従事したり、投票所に入出入りする有権者を撮影もしくは録画、または入室、退出、駐車を妨害してはいけません。
- 個人の投票権に異議を唱えたり、有権者の投票を妨げたり、投票手続きを遅らせたり、投票資格がない、または有権者登録をしていないと虚偽の説明をしたりしてはいけません。
- 有権者がどんな投票をしたか確かめようとしてはいけません。
- 一部の例外を除き、投票所のすぐ近くで銃器の所持、または他者が所持するよう手配してはいけません。
- 一部の例外を除き、投票所のすぐ近くに治安官、警備員、保安担当者の制服を着用して姿を見せる、または他者が姿を見せるよう手配してはいけません。
- 投票システムのいかなる部分も改ざんまたは妨害してはいけません。
- 選挙の結果を偽造、捏造、改ざんしてはいけません。
- 選挙の結果を修正してはいけません。
- 投票リスト、公式投票用紙、投票用紙箱を改ざん、破壊、または改造してはいけません。
- 有権者に公式の投票用紙箱であると誤解させる、非公式な投票用紙箱を置いてはいけません。
- 投票結果のコピーを改ざん、またはそれを使って妨害してはいけません。
- 文字を読めない人や高齢者を強要または欺いて、その意思に反して候補者または住民投票案に賛成または反対の投票をさせてはいけません。
- 選挙管理委員でないのにそのように振る舞ってはいけません。

雇用主 は、従業員に郵送投票用紙を職場に持参するよう要求または要請することや、職場で投票するよう求めることはできません。雇用主は、給与または賃金支払時に従業員の政治的意見や行動に影響することを目的とする資料を同封することはできません。

投票区の役員会メンバー は、有権者が投票用紙にどのように投票したかを突き止めようとしてはならず、また、その情報を知った場合も、有権者がどのように投票したかを明らかにしてはいけません。

上述の投票処理妨害に関連した活動の禁止については、California選挙法の第18部6章に明記されています。

障害のある有権者のサポート

Californiaは、確実にすべての有権者がプライバシーを守り、独力で投票できるように取り組んでいます。

お住まいの郡が障害のある有権者に提供している支援に関する詳細情報については、郡の有権者情報ガイドをご確認いただくか、または郡の選挙管理担当者にお問い合わせください。郡への連絡情報はsos.ca.gov/elections/voting-resources/county-elections-officesで入手できます。

投票所または投票センターでの投票

投票用紙に印を付けるのに補助が必要な場合は、2人までの補助者を選択することができます。以下の人物は補助者になれません：

- 本人の雇用主、または雇用主のために働いている人物
- 所属している労働組合の指導者、または労働組合のために働いている人物

街頭カーブサイド投票（車両から降りずに投票する方法）では、投票エリアにできるだけ近くに駐車することができます。実際にカーブにいる場合でも車の中にいる場合でも、選挙担当官が署名用の名簿、投票用紙、およびその他必要な投票資料を持ってきてくれます。

すべての投票所と投票センターは障害のある有権者が利用できるように義務付けられており、障害者対応の投票機も設置されます。

自宅での投票

リモート・アクセシブル郵便投票（RAVBM）システムは、障害のある有権者が自宅で投票用紙を受け取り、プライバシーを守りながら独力で印を付けて選挙担当官に返送するための、アクセシブルな選択肢を提供します。詳細については、郡の選挙担当官にお問い合わせください。

音声と大きな活字の有権者情報ガイド

このガイドは、音声版および大活字版のほか、英語、中国語、ヒンディー語、日本語、クメール語、韓国語、スペイン語、タガログ語、タイ語、およびベトナム語で、無料で利用できます。

請求するには：



vote.ca.govにアクセス

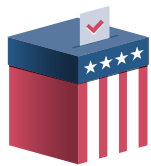


州務長官の有権者向けフリーダイヤル・ホットライン、(800) 339-2865にお電話ください



voterguide.sos.ca.gov/ja/audioで音声のMP3バージョンをダウンロード

覚えておくべき日付!



先延ばしにせず、今日投票しましょう!

投票用紙を受け取り次第、すぐに返送してください。

郵便投票の期日前投票期間は、2026年10月5日に開始されます。

選挙日である2026年11月3日は、午前7:00から午後8:00まで投票所が開いています!

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

10月5日

郡の選挙管理担当者は、この日またはそれ以前に投票用紙の郵送を開始します。

10月5日～11月3日

投票用紙を返送するための投票期間です。

10月6日

安全な投票用紙回収箱が開設されます。

10月19日

有権者登録の最終日です。有権者登録の締切後も、選挙日当日を含め選挙日まで、お住まいの郡の選挙管理事務所または投票所で即日有権者登録を利用できます。

10月24日

有権者選択法 (Voter's Choice Act) を採用している郡において、期日前直接投票のための投票センターが開設される初日です。

10月31日

California全域の対面での期日前投票所は、10月31日土曜日に開設されます。投票の場所および時間を確認するには、caearlyvoting.sos.ca.govをご覧ください。

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

2026年11月3日火曜日

直接投票または投票用紙の返送は最終日の午後8:00までです。

投票は午前7:00から午後8:00まで受け付けています。

投票用紙を受け取り次第、できるだけ早く郵送で返送してください。集計対象となるには、投票用紙に選挙日当日までの消印が必要です。選挙日の少なくとも7日前までに郵送することをお勧めします。選挙日が近づいてから郵送する場合は、United States Post Officeに持参し、郵便局員に手押しの消印を依頼してください。

11月10日

郡が選挙日までの消印が押された郵便投票用紙を受領できる最終日です。

11月25日

投票用紙用封筒の署名の不備を午後5:00までに修正できる最終日です。

California Secretary of State
Elections Division
1500 11th Street
Sacramento, CA 95814

NONPROFIT
U.S. POSTAGE
PAID
CALIFORNIA
SECRETARY
OF STATE



2026年11月3日

一般選挙

覚えておくべき日付

10月5日

郡の選挙管理担当者は、この日またはそれ以前に投票用紙の郵送を開始します。投票用紙を受け取り次第、すぐに返送してください。

10月5日～11月3日

郵便投票の期日前投票期間。

10月6日

安全な投票用紙回収箱が開設されます。

10月19日

有権者登録の最終日です。有権者登録の締切後も、選挙日当日を含め選挙日まで、お住まいの郡の選挙管理事務所または投票所で即日有権者登録を利用できます。

10月24日

有権者選択法 (Voter's Choice Act) を採用している郡において、期日前直接投票のための投票センターが開設される初日です。

10月31日

California全域の対面での期日前投票所は、10月31日土曜日に開設されます。投票の場所および時間を確認するには、caearlyvoting.sos.ca.govをご覧ください。

2026年11月3日火曜日

直接投票または投票用紙の返送は最終日の午後8:00までです。投票は午前7:00から午後8:00まで受け付けています。投票用紙を受け取り次第、できるだけ早く郵送で返送してください。集計対象となるには、投票用紙に選挙日当日までの消印が必要です。選挙日の少なくとも7日前までに郵送することをお勧めします。選挙日が近づいてから郵送する場合は、United States Post Officeに持参し、郵便局員に手押しの消印を依頼してください。



以下のいずれかの言語による有権者情報ガイドの追加部数については、次の番号にお電話ください：

English: (800) 345-VOTE (8683)

Español/Spanish: (800) 232-VOTA (8682)

中文/Chinese: (800) 339-2857

हिन्दी/Hindi: (888) 345-2692

日本語/Japanese: (800) 339-2865

ខ្មែរ/Khmer: (888) 345-4917

한국어/Korean: (866) 575-1558

Tagalog: (800) 339-2957

ภาษาไทย/Thai: (855) 345-3933

Việt ngữ/Vietnamese: (800) 339-8163

TTY/TDD: 711

モバイルに
対応
スキャンし
てください



有権者登録はお済みですか？こちらで確認してください：voterstatus.sos.ca.gov



選挙費用を削減する取り組みとして、州議会は州と郡が各有権者世帯にガイドを1部のみ郵送することを承認しました。郡の選挙管理担当者に連絡するか、(800) 339-2865に電話して追加コピーを請求することができます。

